



9月 パストラル 加古川

K A K O G A W A

平成30年8月25日
[編集・発行]
パストラル加古川
加古川市平岡町
新在家 1224-16

九月の行事

■二十日(にひやくとおか) 9月1日
立春から数えて210日目。

この時期は稲が開花・結実する大事なときですが、台風が相次いで襲来し、農作物が被害を受けてしまふことがよくあり、厄日とか荒れ日などと言われているため、各地で、農作物を風雨の被害から守るため、この頃に風祭が行われました。

■白露(はくろ) 9月8日

草の葉に白い露が結ぶという意味。野には薄の穂が顔を出し、本格的な秋の到来を感じられる頃。太陽が離れていくため、空が高くなっていきます。

■重陽の節句(ちようようのせつく) 9月9日

九(陽の数)が重なることから重陽(ちようよう)と言います。昔、中国では奇数を陽の数とし、陽の極である9が重なる9月9日は大変めでたい日とされ、菊の香りを移した菊酒を飲んだりして邪気を払い長命を願うという風習がありました。日本には平安時代の初めに伝わり、宮中では観菊の宴が催されました。

菊の節句、菊の宴とも言われています。



■敬老の日(けいろうのひ) 9月17日

敬老の日は、兵庫県多可郡野間谷村(現在の多可町)で提唱され、行われていた敬老行事の「としよりの日」が始まりとされています。

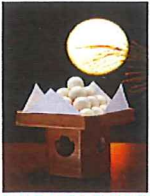
「老人を大切に、お年寄りの知恵を借りて村作りをしよう」と農閑期にあたり、気候も良い9月15日を「としよりの日」と定めたものです。現在は9月の第3月曜日となっています。

■十五夜(じゅうごや) 9月22日

旧暦の8月15日、新暦では9月の中旬。お月見、名月、中秋の名月、芋名月とも呼ばれます。

昔は、月の満ち欠けにより月日を知り、農事を行いました。十五夜の満月の夜は祭儀の行われる大切な節目でもあったようです。

満月に見立てたお団子と魔除けの力があるといわれるすすきをお供えします。



◆ 教心寺・野口大仏念仏会 ◆

9月13日(木) 14日(金) 15日(土)
加住所・・・古川市野口町野口465
交通アクセス

『神姫バス「野口」加古川駅前1番のりば』平安時代前期の僧、教信上人の遺徳を偲ぶ法要が野口大念仏。教信上人は、念仏を唱えながら仏の教えを説き、お百姓の手伝いをし、旅をするお年寄りの荷物を運んだりして、大勢の人を助けたことから「荷送りに上人」や「阿弥陀丸」とも呼ばれた。野口大念仏は、教信上人の命日の15日まで3日間にわたり行われ、境内には夜店が並び、13日・14日には播州音頭踊りが奉納されます。



薬師堂(境内東)



■ 防災の日

9月1日の「防災の日」は、1923年(大正12年)のこの日に起きた関東大震災の教訓を忘れない、という意味と、この時期に多い台風への心構えの意味も含めて1960年(昭和35年)に制定されたものです。阪神淡路大震災では、家具や家電の転倒による被害も多く報告されています。

■ 防災グッズの確認を

既に防災グッズをご用意されている方も多いと思います。いざという時に使えるかどうかのチェックが必要です。食料に関しては賞味期限切れの確認を、電池で動作するものは電池切れの確認をしましょう。

◆ 喫茶からのご案内 ◆

B棟1階メインダイニング入口左側にある『喫茶コーナー!!』皆さんはご利用されたことはありませんか?

営業時間は、午前10時～午後11時25分
休憩時間11時25分～午後1時まで
午後は1時～午後5時までです。

(フストオーダーは4時30分)

ご家族やお友達、来客等の際に利用される方や午前、午後のひと時を喫茶で楽しめる方々がいらっしやいます。

しかし、みなさん意外とご存じない『軽食』の用意があることです。

ダイニングで朝食の予約していなかった。お昼の時間が過ぎてしまった。ちょっと小腹がすいてしまった・・・などの時はぜひ利用してみてください!!

◆ 喫茶の軽食メニューのご紹介 ◆

《軽食》トースト	86円
ホットケーキ	216円
焼きおにぎり(1個)	82円
たこ焼き(3個)	103円
たこ焼き(5個)	154円
《甘味》ぜんざい	269円
みつ豆	216円
クリームみつ豆	269円

まだまだ沢山あります。ぜひ行ってみては!!

今月の頭の体操 (フロントに回答箱設置) 今月も「なぞなぞ」です。

<問題>
クレヨンが1本たりないので、フタが開かないよ。足りないのは、何色?

先月の問題:
気のぬけたビールは何円?

先月の答...4円(酔えん)